

第3回理事会・第9回常務理事会議事録

(社) 大分県臨床検査技師会

日時：平成23年3月23日(水) 18:30～20:30

場所：(株) 正晃 会議室

出席者：理事 佐藤(元)、丸山、宮子、野中、境、吉村、疋田、森、佐藤(啓)、石井、山下、
国原、三浦、山本、藤

監事 豊田、渡辺

欠席者：理事 宮本、河野、谷、立川、平子、安藤(欠席理事より、予め委任の連絡あり)

第3回理事会の出席者は上記の如くであり、疋田理事より、定款22条の定数を満たしているの
で、理事会が成立する旨を宣言する。

議長 会長が行う

議事録署名人 境 一(大分臨床検査技師専門学校)

三浦 邦彦(大分医師会立アルメイダ病院)

[1] 報告事項

1) 各部報告

① 会長

経過報告

- ・2月26日(土) 県医師会合同緊急研修会
- ・3月3～5日(木、金、土) 日本医師会精度管理報告会(伊賀上技師同行)

今後の予定

- ・3月26日(土) 日臨技 第2回総会
- ・4月 8日(金) 精度管理県医師会地域保健課から保健課引き継ぎ会議

② 副会長

- ・丸山副会長～各表彰について学会、総会時に別々に行う。(承認)
日臨技総会役員(資格審査委員等)として総会出席予定。
- ・宮子副会長～大分臨床検査技師専門学校出席

③ 事務局

日臨技

- ・平成22年度第2回定期総会、平成23年度第1回定期総会委任状協力依頼
(当県結果 平成22年度第2回 出席票2、委任状496 77.9%)
(当県結果 平成23年度第1回 出席票1、委任状483 75.7%)
- ・東日本大震災での日臨技会員被災状況の調査→組織部に依頼
(当県被災報告なし)

九臨技

- ・事務局資料参照

大分臨技

- ・日臨技精度保証認証～大分県基幹施設5施設、参加施設2施設認証
- ・1月22日(土) 学術合同講演会・・・大分記念病院 多目的ホール
- ・3月 5日(土) 地区合同講演会・・・中津市民病院別館2階会議室

- ・ 3月13日（日）大分県臨床検査学会

④学 術

- ・ 第10回学術部会の報告（学会の反省等）
- ・ 学会実務運営に関してマニュアルを作成予定。
- ・ 輸血検査実習などで発生する廃液処理に関して・・・廃液業者2社見積もり予定
- ・ 技師会誌をISSAに申請してはどうか（若い技師の励みになるのでは）・・・検討する
- ・ 沖縄県の共催研修会については問題ないか？・・・沖縄県単独（宮古島）なのでメーカーがつかないと開催が厳しい状況である。（九臨技としてはお勧めできないが・・・）
- ・ 技師会誌発行・・・5月中旬までに公正終了し6月総会で配布予定。

⑤経 理

- ・ 平成22年度決算業務
4月 6日（水）19：00～羽生会計事務所（各会計処理データの合算処理）
4月27日（水）19：00～羽生会計事務所（決算書（案）の確認、修正）
(会計監査日程調整等)
- ・ 研修会参加費等の納入について・・・3月28日（月）まで

⑥組 織

- ・ 3月5日（土）地区合同講演会の報告。
- ・ 5月13日（金）心電図の基礎、5月14日（土）「あなたの身近な末梢血液像～一般検査室の日常～」、5月21日（土）頸動脈超音波検査（講義・実技）、6月4日（土）「移乗・体位変換に必要な知識～ボディメカニズムの観点から～（仮）」（講義・実技）
以上 承認
- ・ Q、県学会の筆頭発表者の点数がついていない（新人のためにも付与して頂きたい）
A、以前は点数を付けていなかったが第4回常務理事会以降は付与するようにしている。今学会に関しては学会誌を参照し登録する。今後は出席者名簿の備考欄を変更し、司会者、座長、発表者などを記入していただく。記入のある分に関しては事務局にて登録作業を行う。もれなく登録できるように二重チェック等の対策については検討したい。
また申請書に日付間違いがあると修正が難しいため再度確認いただきたい。
*精度管理報告会の発表者、共同発表者（解析した委員）も参加した方のみ点数付与する。
*実技指導も講師扱いとする。

⑦企 画

- ・ 会員親睦ボーリング大会企画案提出。（3～4月で地区予選を行い、5～6月に決勝を行う。）

[2] 討議事項

1) 事務所設立について（継続審議）

- ・ いくつかの候補地は挙がっているが具体的な進展はこれから。銀行保有地や不動産屋へも問い合わせをしていく。4月中に事務所設立委員会を開催し方向性を決めていきたい。
- ・ 4～5月は情報収集。当会の現行費用について確認する（経理部）駐車スペースについても必要台数を割り出す。
- ・ 事務所設立に関して一般会員は何も知らないなので、広報を行った方が良いと思われる。

2) 県外への会務出張旅費支払要領について（継続審議）・・・大分航空ターミナル旅行会社回答

- ・ 現行、各自予約の各自払いで、後日会計に旅費請求を行うケースが多く、出張が重なると費用面で捻出が難しいこともあり得る。旅行会社に入っただくことにより、個人前払いを無くし、経理部で一括払いをした方が良いのではとの意見を基に旅行会社の回

答を頂いた。詳細は後日旅行会社と検討するが、対応可能であるとのこと。チケット申込書をホームページへ掲載し活用する方向。(数%の値引きが予想される)

3) 会員名簿について (メールアドレス、アンケート、個人情報等)

- ・地区委員が連絡時、内容をうまく伝えにくい、また負担が大きい等の問題があり、会員(施設)への連絡にメールが使えないか、会員名簿にメールアドレスを載せることが可能であれば載せていただけないかとの意見あり。メールリングリストを活用する方法や個人情報等の問題もあるが、メール環境に関わるアンケートを実施し現状把握をする。

4) 東日本大震災の対応について

- ・日臨技、九臨技からも各催しについて自粛または簡素化の要請あり。当会も企画部を中心にボーリング大会を企画していたが自粛する方向で検討。またレクリエーション費用を義援金に回すことを提案し承認された。日臨技や各県の動向も見ながら金額などを決めたい。九州学会の余剰金も若干ありその使途も検討したい。義援金についての会員向けの広報を行う予定。

5) 役員人事について (組織副部長兼別杵地区理事人選)

- ・石井組織副部長兼別杵地区理事の転勤に伴い、人選が急務となった。後任は地区理事から選出するのが望ましいが今回は断られた。組織副部長に関しては県北理事の藤技師が満場一致で選任された。別杵地区理事に関しては役員推薦委員に人選をお願いする(任期1年)

6) 23年度常務理事会日程(11月、12月)

- ・11月は24日(木)、12月は学術部会15日(木)常務理事会21日(水)開催。

7) その他

- ・大分県総会に向けて資料準備に取り掛かっていただきたい。(事務局より昨年資料を配布します。)
- ・経理部も5月連休あたりまでに取りまとめていただきたい。
- ・総会は6月12日(日)予定。場所は未定。

上記の件につき賛成多数で承認する。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が次に署名する。

議長 佐藤 元恭 印

議事録署名人 境 一 印

議事録署名人 三浦 邦彦 印